

関東昆虫学研究会 第 8 回大会プログラム

日時 2024 年 12 月 28 日(土) 12:50～16:35

会場 Zoom によるオンライン開催

*URL は別途お知らせいたします

大会次第

12:50～12:55 開会 大会長 小野正人

12:55～13:00 大会進行の説明と諸注意 大会事務局 原野健一

13:00～16:15 一般講演

1. コガタスズメバチ(*Vespa analis*)の実験室内における造巣誘導—女王蜂による巣の創設と初期コロニーの発達
○西村正和・小野正人(玉川大・ミツバチ科学)
2. ドロバチヤドリニクバエによるフタオビドロバチ属への寄生行動
○宮崎明星・諸岡歩希(茨城大・理)
3. ミナミカマバエの飼育法確立および本種における成長過程の観察
○平石拓海・坂井貴臣・朝野維起(都立大・理)
4. ナミセイボウ属における集合の化学的検証
○今井邑・久保良平・小野正人(玉川大・農)
5. クロオオアリ女王の蟄居型創設における吐き戻し給餌
○居橋勇祐・宮崎智史(玉川大・農)
6. 奄美大島産タテナシウメマツアリの無翅女王の形態的特徴
○佐藤亮太・居橋勇祐・宮崎智史(玉川大・農)
7. ツツハナバチのオスにおける体サイズと交尾成功・寿命・飢餓耐性との関係
原野健一(玉川大・ミツバチ科学)
(休憩 15 分)
8. サツマヒメカマキリの色彩変異と足場の色との関係
○土屋昂靖・田口綾乃(東京農大・昆虫)
9. 日本産ヒメカマキリ属の生活史に関する研究
浅井英毅(東京農大・昆虫)
10. バッタ目カマドウマ科ウスリーカマドウマ属の分類学的再検討
青柳祐輝(東京農大・農)
11. 洋上アルプスに土壌性甲虫を求めて
○堀内一樹・平井幸成・小島弘昭(東京農大・昆虫)
12. 皇居における大型コガネムシ類の発生状況について(2024 年度経過報告)
○金子直樹(自然環境研究センター)・野村周平(国立科博)・大島千幸(進化生物学研究所)・柿添翔太郎(国立科博・標本資料セ)・樽宗一郎(千葉中央博)・内海幸弘(国立科博・学習課)

16:15～16:30 総会

16:30～16:35 閉会 研究会会長 原野健一

○講演につづいて、質疑の時間を設けます。質問等がある方は Zoom の「手を挙げる」アイコンをクリックしてお知らせください(このアイコンは Zoom のバージョンによってある場所が異なります。あらかじめご確認下さい)。

○講演のキャンセル等があった場合、その後の講演を繰り上げて進行する場合がございます。

○本大会の一般講演などの録音、録画及び画面の撮影(動画とスチル写真も含む)は禁止いたします。

講演をされる方へ

○講演 12 分間、 質疑応答 3 分間の計 15 分です。

○発表の順番になりましたら、Zoom でパワーポイントのスライドショー等を画面共有し、座長の合図で発表をはじめてください。

○不明な点等は大会事務局にお問い合わせ下さい。

大会事務局 原野健一 Email: kharano@lab.tamagawa.ac.jp

【参加者名簿は当日配布いたします】